

法政大学情報科学部
合格者向けオリエンテーション2021

プレガイダンス



情報科学部
Faculty of Computer and
Information Sciences

情報科学の世界へようこそ！

◆情報科学とは..

● 情報や知識の処理基盤

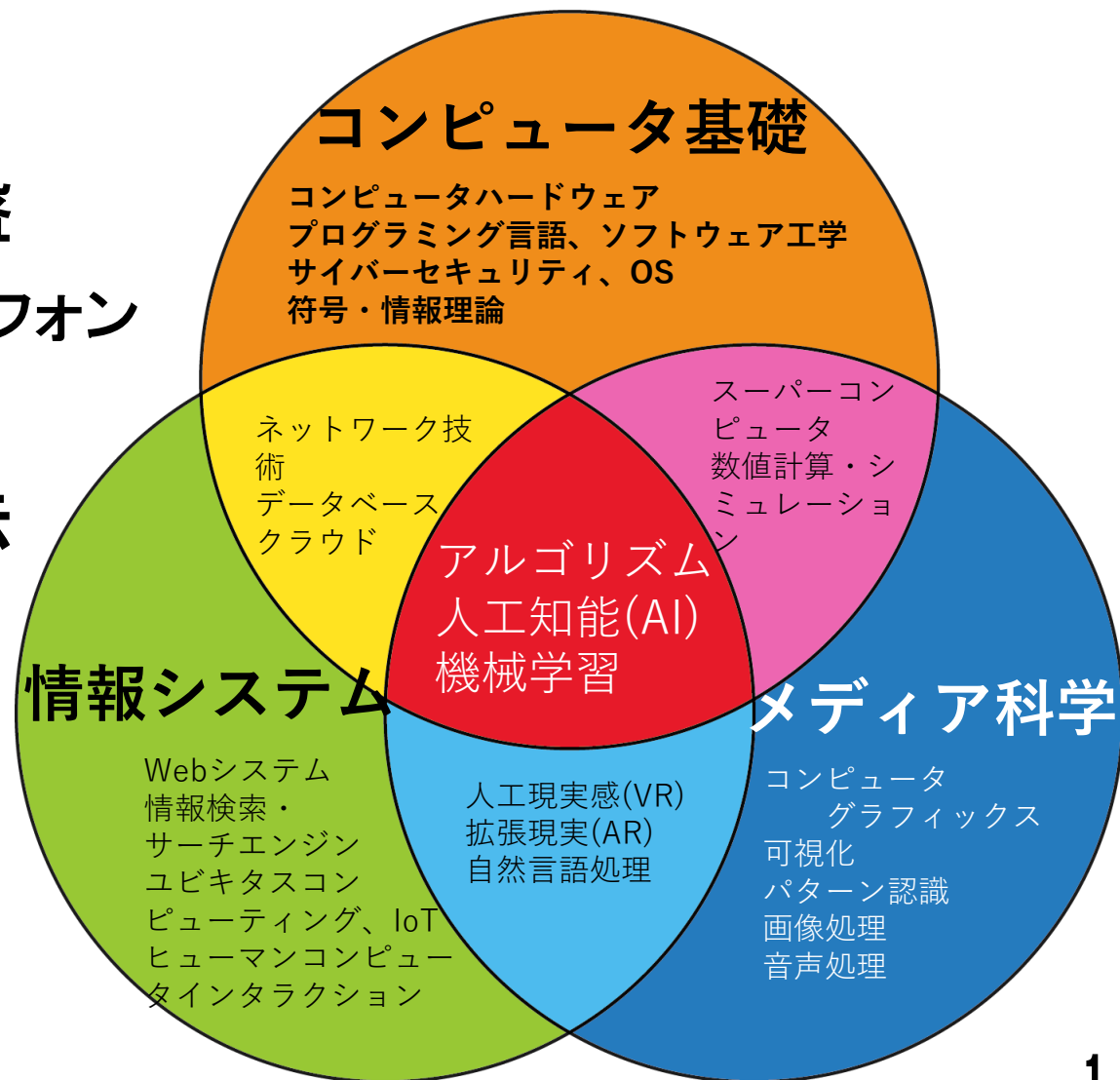
- ・ コンピュータやスマートフォン
- ・ OS／セキュリティ

● 情報や知識の処理方法

- ・ プログラミング
- ・ 知的処理/検索

● 情報の分析と表現方法

- ・ CG, 映像メディア処理
- ・ 音声や画像の認識



入学にあたり、知っておいてもらいたいこと

1. 「大学生」になるために
 - 高校と大学の違い
2. 初年次の学び
 - 意識しておくべきポイント
3. 新型コロナウイルス感染症への対応状況



1. 「大学生」になるために （高校と大学の違い）

新入生が、とまどいがちなこと

空き時間はどうやって
過ごせばいいの？

大学のオンライン授業っ
てどんなもの？

レポートって何？
どう書けばいいの？

必要な情報はどう
やって知るの？

分からないこと
があったら誰に
聞けばいい？

時間割を自分で
作るってどういう
こと？

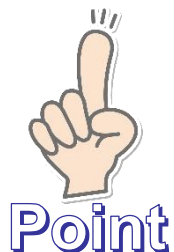


高校と大学の違い

高校	事柄	大学
生徒	皆さんの呼び名	学生
50分	授業時間	90分～110分 (法政は100分)
学校で定められた時間割 に沿って授業を受ける	時間割	必要な科目を自分で 組んで時間割を作る
常にクラス単位で行動	クラス	(一部科目を除き)基本的 にクラス単位で行動しない
所定の在籍期間 +単位数の修得	進級・卒業するためには	所定の在籍期間 +単位数の修得 (成績は、より厳格化！)
ホームルーム等で 担任の先生から聞く	学校からの連絡	掲示板やメールで 告知される情報を確認

高校と大学の違い(続き)

高校	事柄	大学
夏:約1か月 冬:約2週間 春:約2週間	長期休暇	夏:約2か月 冬:約2週間 春:約2か月
教科書の内容に沿って、 先生から教わる	学びの姿勢	目標に向かって、 自ら課題や学びを構成
教員免許状を持つ 「教育」のプロ	教員	研究者と指導者の姿を 併せ持つ学問の専門家



- ◎自由とともに責任も増える！
- ◎自ら行動しなければ何も始まらない！

2. 初年次の学び （意識しておくべきポイント）

学びの階段をのぼる第一歩



(1) 常に将来進みたい／
興味のある分野を考える

「情報科学」と言っても、分野はさまざま



軸となる3つのコース

コンピュータ基礎コース

コンピュータや情報処理の基礎および基盤技術をハードウェアとソフトウェアの両面から深く学ぶ

情報システムコース

コンピュータと人を結ぶ情報システムの科学について、深く学ぶ

メディア科学コース

情報やデータの解釈や、画像・音声などのメディアデータの解析とその表現について、科学的側面を深く学ぶ

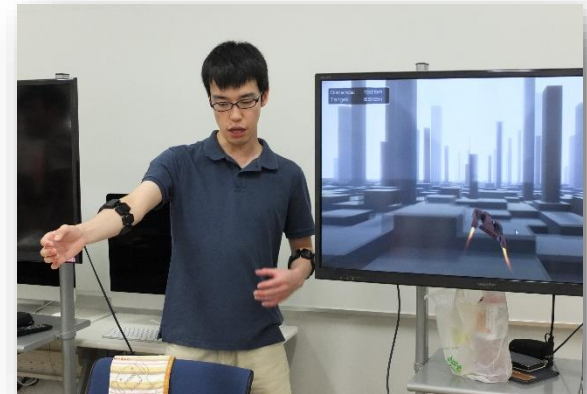
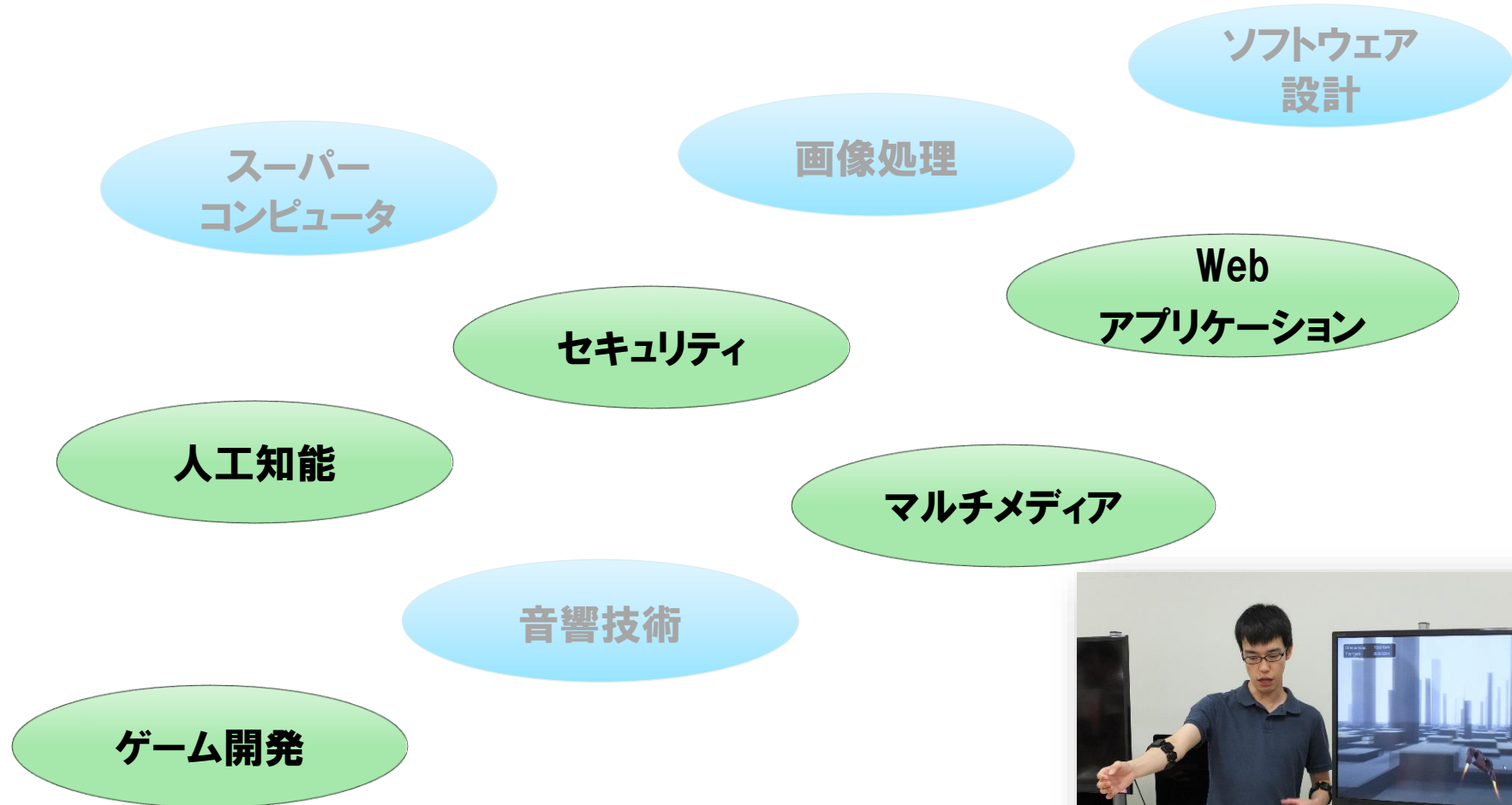
コンピュータ基礎コース

- Computer Fundamentals -



情報システムコース

- Information Systems -



メディア科学コース

- Media Science -



12月に訪れる「コース選択」に備える

「コース選択は進路選択の第一歩」

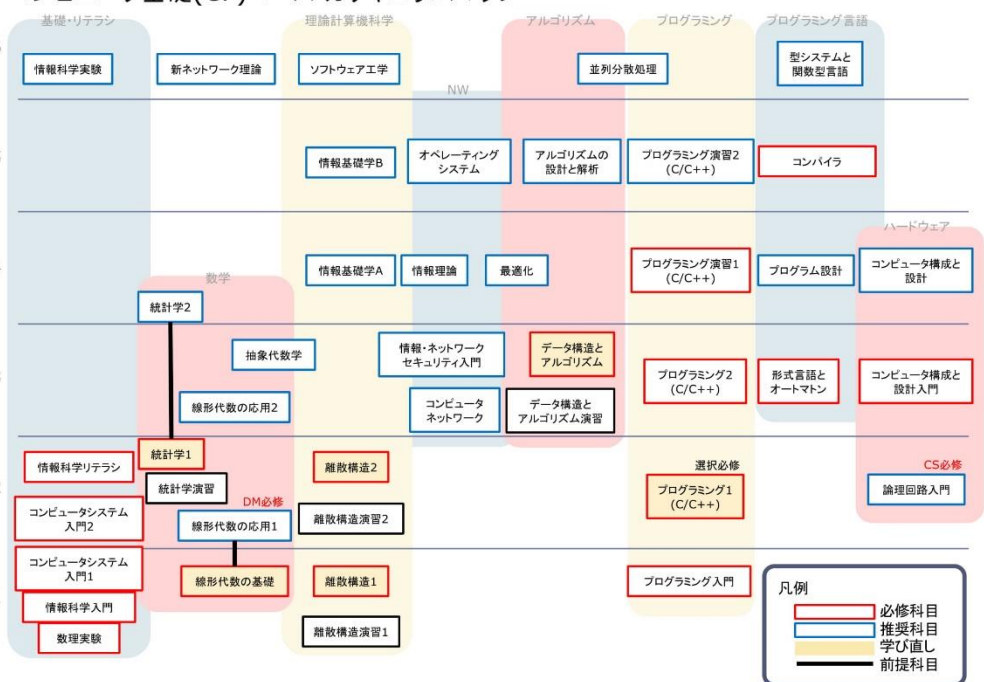
選択手続きは1年生の秋学期（12月末）に行うが、
学修を通じて将来進みたい／興味のある分野を
考えておくことが大切。



(2) 基礎科目を確実に修得する

徹底的に基礎固めをするカリキュラム

コンピュータ基礎(CF)コース カリキュラムマップ

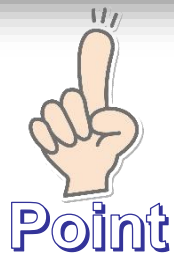


- 低学年で、情報科学の枠組みと基本概念を把握するための科目(*)を徹底的に学ぶ

※プログラミング、数学・物理、リテラシ(レポートの書き方や論文の読み方など)

- 「前提履修」と「学び直し」により、基礎知識を確実に積み上げる

- 将来の希望コースにつなぐ科目を確実に履修する



基礎(土台)を固めなければ、応用が利かない！

入学前に、高校数学をもう一度見直してみよう！

入学後に「つまづき」を感じたら思い出してほしいこと

➤ 先輩を頼ろう！

- GBC(ガラスボックスオフィスアワーセンター)の活用
- TA(授業補助業務を行う大学院生)への質問



➤ 皆同じところでつまづいている！

- 皆で課題に取り組む
- 思い切って先生に聞いてみる



3. 新型コロナウイルス感染症に 向けた取組

新型コロナウイルス感染症に向けた取組

◆ 対面授業をオンライン視聴可能にしたハイブリッド型の講義中心

- 社会の感染状況により、柔軟に対応します
- 実験や卒論など、対面が必要なものはキャンパスで受講
- 座学的な講義科目は、教室でもオンラインでもリアルタイムに受講可能

◆ オンラインの授業支援システム / 電子メールの活用

- 授業情報の提供、講義資料の配布、課題の提示と提出、小テストの実施

◆ リモート接続環境（自宅の通信環境は、個人で用意してください）

- 貸与PCを用いて、zoom/webex による授業に参加
- 入学時には接続方法の支援スタッフを強化

◆ 学習と生活支援

- ガラスボックスオフィスアワーセンター(GBC)を活用して、学習と生活の相談受付け
- 新入生との全員面談(オンライン実施を予定)
- 友達を作るためのグループワーク(オンライン)

貸与ノートPCについて

◆ 富士通製 LIFEBOOK UH 2in1

法政大学情報科学部・研究科向け特別仕様

- タッチパネル、タッチペンを利用でき、
オンライン授業を意識した高性能モデル
- 第11世代CPU Corei5-1135G7
クロック周波数2.4GHz
- ディスプレイ: 1,920×1,080画素、1677万色
- メモリ: 8GB
- ストレージ: SSD 256GB
- 質量: 約989g



最後に

「大学生」における学び

- ✓ 合格(入学)はゴールではない
 - ・ 新たな学びのスタート
- ✓ 卒業／就職もゴールではない
 - ・ そこからが本格的な大人としての人生
- ✓ 大学は社会に出る前の助走期間でもある
 - ・ その先も学び続ける「学ぶ力の養成」
 - ・ 「情報科学」を軸に基礎力をつける
 - ・ すぐ使える技術(力)はすぐに古くなる
 - ・ 即戦力の言葉にだまされない
 - ・ 社交力を磨くだけの場ではない

情報科学部での学び

- ✓ 目先の技能ではなく卒業後5年10年と新しい技術を吸収する下地を作ります
 - ・ 1年、2年の科目はその基礎です
 - ・ 例えば…
 - ・ 1年～2年で 統計を学ぶ … 数学要るの？
 - ・ ↓
 - ・ 人工知能、画像認識、音声認識、トラフィック解析(ネットワーク)…
- ✓ 教員は厳しいように見えてもいつも皆さんを支えています
 - ・ 規模が小さいので皆知っています

4月にお待ちしております！

- ◆残り少ない高校生活を十分に愉しんで下さい。
- ◆4月に皆さんにお会いできることを楽しみにしています！
- ◆最先端の知識や技術を身に着け、
未来の情報社会のエキスパートを
目指しましょう

